

令和4年度のスタート 学校の使命～公の社会で通用する人間を育てる～

ここ数日は、初夏を思わせるような陽気となっています。色とりどりの花が春の柔らかな陽ざしに映え、春爛漫といったところでしょうか。しかし、新型コロナウイルス感染拡大は未だ収束の兆しのない厳しい状況が続いています。感染者数も高止まりが続いており、「第7波」というような声も聞こえています。このような状況ですが、本校では4月6日（水）に新任式・始業式を、7日（木）に入学式を予定通り行うことができました。今年度新たに8名の先生方を迎え、令和4年度の玉幡中学校がスタートしました。始業式には、私から2年生、3年生に玉幡中学校での行動目標を伝えました。「自ら行う」・「みんなで行う」・「ほめあう」という3つの行動目標については、校歌「風の記憶」にある校訓「健やかに智慧(ちえ)深くあれ」を具体的に実践する方法です。校歌に歌われている「智慧」とは、単に知識だけを得ようとするものではありません。世の中の人々の為に尽くし、自分自身を向上させ、困難に立ち向かいながらも自分を見失わず、目標に向かってひたむきに進む、そして心静かに正しいものの見方、本当の姿を見分ける力をもつことこそが「智慧」です。全校生徒のみなさんが自分の行動目標を立て、智慧を身につけようとするならば、「公の社会で通用する立派な大人になっていく」ことと思います。才能には限りがあるが、努力には限りがありません。みなさんならきっと自分の目標を達成できると期待しています。また、縁あって出逢いがあり、この1年を共に過ごすことになった先生方と一緒に、新しい環境・教室で自分を大きく変えていきましょう。「自分を変える」・・・つまり成長するということ、そして自分の中にある新しい自分を見つけるということだと思います。決意を新たに頑張ってください。

本校の「目指す学校像」は「一人一人の思いと信頼に応える学校づくり」と考えています。生徒にとっては「楽しみ」のある、教師にとっては「やりがい」のある、そんな学校でありたいと願っています。また生徒の皆さんには、中学校生活を通して多くのことを学び、「公の社会で通用する人間」に成長してほしいと考えています。

公の社会・・・家を一步出たら公社会。学校、会社等。

通用する・・・やっていける、認められる、おかしく思われない、お金を稼げる等。

人間・・・私たちが目指すのは自立した大人、人間。

ご飯を食べていれば身体は何となく成長するけれど、たくましくはならないし、心も豊かに優しくはならない。そして賢い頭にもならない。是非とも玉幡中の皆さんにはこの1年間目標をもって、身体も心も頭も成長させて、公社会で通用する人間を目指していきましょう。

新型コロナウイルス感染症の拡がりかやほり気になります。それでも、当たり前の日々を過ごすことができるように、生徒の皆さんも、保護者の皆様方も、私たち職員も3つの密（密閉・密集・密接）を避けること、手洗い・うがい・マスクをすること、一人ひとりが心がけていきましょう。

<2年生に向けての抱負(抜粋) 始業式より>

2年生となり、新たなスタートラインに立った私の今年の目標は、「自ら考えて行動する」です。今までは先生方や先輩方に頼り、指示をもらうことが多かったけれど、今年は後輩もできるので、今の自分にできる事は何かを常に考え、指示を待つのではなく、自分が中心となり声を出し、みんなを動かしていきたいと思います。昨年初めの緑水祭での先輩方の姿に感動し、あこがれを抱きました。そうなれるよう努力していきたいです。(2年2組 村山惺七さん)

<3年生の抱負(抜粋) 始業式より>

入学してから730日。一日一日を積み重ねていたら、あっという間に時が過ぎ、私たちが最高学年になりました。これからは私たちが舵を取り、玉中を引っ張っていかなければならない。そんな責任のある立場となりました。また私たちは数日後に修学旅行に出発します。先輩方がコロナに苦しむような取組ができなかったなかで、京都・奈良に行けること、行けるようにと力を尽くしてくださった先生方や保護者の方に感謝しながら思う存分

経験したいと思います。そこで生まれた団結力をもとに一年間頑張りたいと思います。(3年2組 虎谷咲良さん)
 <生徒会本部の抱負(抜粋) 始業式より>

生徒会としての目標は、まず緑水祭です。緑水祭は玉幡中学校の一大イベントだと思うので、学校全体が盛り上がる今までにないようなものにしたいです。コロナウイルスの影響もあり、どこまでのことができるかわかりませんが、コロナがあって残念だという考えではなく、その時の状況を受け入れ、今だからこそできることを考えていき、最大限楽しめるようなものにしたいです。今まで先輩方がつくってくださった歴史を引き継ぎながら、新しいことにも挑戦し、玉幡中で過ごせてよかったとみんなが思えるような学校にしていきたいです。(3年2組 三浦壮真さん)

◇令和4年度 学校教育目標と教職員体制◇



校 訓 健やかに智慧深くあれ

学校教育目標 ふるさとを愛し、高い知性と豊かな情操、たくましい意志と創造的な個性をもつ心身ともに健全な生徒の育成

令和4年度教職員名簿 甲斐市立玉幡中学校						
No.		職名	氏名	教科	部活動	委員会
1	教務	校長	山本 成利			
2		教頭	雨宮 実			
3		教諭	三井 久	技術	剣道・サッカー	放送
4		教諭	坂本 誠一	数学	水泳・ソフトテニス男女	生活
5		養護教諭	中野 なつみ			保健
6		事務主任	西山 久美子			
7		司書	川戸 美奈			図書
8		栄養士	布施 理恵			給食
9		ALT	マイケル・バーズ	英		
10	1年	1年主任	中野 布美	保体	バスケット女子	放送
11		副主任	川上 美幸	社	バドミントン	生活
12		1組担任	飯島 尚志	理	陸上・駅伝	学年生徒会
13		2組担任	保坂 孝志	英	野球	福祉
14		3組担任	鈴木 佳代	音	吹奏楽	合唱
15		4組担任	天野 信彦	家庭	テニス・陸上	給食
16		すこやか1担任	丹沢 美佐子	国	バドミントン・吹奏楽	美化
17		支援員	三木 瑞穂			
18	2年	2年主任	小川 ゆかり	数	なぎなた	美化
19		副主任	木曾 光久	理	バスケット男子・空手	生活
20		1組担任	東別府 翔	英	バレー	放送
21		2組担任	小菅 俊子	国	バレー・吹奏楽	図書
22		3組担任	塚原 康太	保体	サッカー	福祉
23	支援員	内藤 芽久美	英	文化芸術	保健	
24	3年	3年主任	新津 隆二	社	野球・駅伝・陸上	給食
25		副主任	小野 裕子	美	文化芸術	福祉
26		1組担任	大森 陽一	数	ソフトテニス男子	生徒会
27		2組担任	飯室 美加	社	バスケット男子	学年生徒会
28		3組担任	渡邊 亜希彦	国	ソフトテニス女子	図書
29		すこやか2組担任	新津 美和子	英	テニス	合唱
30		支援員	伊藤 教子	保体	なぎなた	保健
31		講師	岩下 愛美	理		
32		支援スタッフ	長田かおる	数		
33		支援スタッフ	上笹 純夫	数		
34		SC	長沼 陽子			

左のように、今年度は教職員34人体制で、学校教育活動を行っていきます。どうぞ宜しくお願いいたします。

めざす学校像

一人一人の思いと信頼に応える
学校づくり

公の社会で通用する人間の育成

めざす生徒像

- ・ 自律的で思考力に富む人間 (知育)
- ・ 心豊かな潤いのある人間 (徳育)
- ・ たくましく実践力のある人間 (意欲)
- ・ 健康ではつらつとした人間 (体育)

めざす教師像

- 1 子どもをこよなく愛すること
- 2 子どもを信頼し、また子ども、保護者、地域から信頼されること
- 3 何事も子どもと共にあること
- 4 教育に情熱を注ぐこと
- 5 常に研修に努めること

学校だより『風の記憶』について

学校だより『風の記憶』とは、玉幡中学校の校歌から選定しました。その歌詞の中で「人よ 健やかに智慧深くあれ」とあり、本校ではこれを校訓としています。このような大人になること(生徒)、育成していくこと(教員)を目標に、日々取り組んでいきたいと思っています。